

## 【表紙】

【提出書類】	半期報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成20年3月18日
【中間会計期間】	第63期中（自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）
【会社名】	日本興亜損害保険株式会社
【英訳名】	NIPPONKOA Insurance Company, Limited
【代表者の役職氏名】	取締役社長 兵頭 誠
【本店の所在の場所】	東京都千代田区霞が関三丁目7番3号
【電話番号】	東京（3593）3111（代表）
【事務連絡者氏名】	総務部文書法務グループリーダー 林 三知夫
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区霞が関三丁目7番3号
【電話番号】	東京（3593）3111（代表）
【事務連絡者氏名】	総務部文書法務グループリーダー 林 三知夫
【縦覧に供する場所】	当社横浜支店 （横浜市中区弁天通五丁目70番地） 当社関西本部 （大阪府西区江戸堀一丁目11番4号） 当社千葉支店 （千葉県中央区千葉港8番4号） 当社埼玉支店 （さいたま市大宮区桜木町二丁目285番地の2） 当社神戸支店 （神戸市中央区栄町通四丁目2番16号） 当社名古屋支店 （名古屋市中区錦一丁目16番20号） 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号） 株式会社大阪証券取引所 （大阪府中央区北浜一丁目8番16号） 株式会社名古屋証券取引所 （名古屋市中区栄三丁目8番20号）

## 1 【半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成18年12月25日付で提出いたしました第63期中（自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

2 保険引受の状況

(3) ソルベンシー・マージン比率

## 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_線で示しております。

## 第一部【企業情報】

### 第2【事業の状況】

#### 2【保険引受の状況】

##### (3) ソルベンシー・マージン比率

(訂正前)

	前中間会計期間末 (平成17年9月30日現在) (百万円)	当中間会計期間末 (平成18年9月30日現在) (百万円)
(A) ソルベンシー・マージン総額	<u>1,196,150</u>	<u>1,299,230</u>
資本の部合計 (社外流出予定額、繰延資産及びその他有価証券評価差額金を除く)	292,772	—
純資産の部合計 (社外流出予定額、繰延資産及び評価・換算差額等を除く)	—	283,884
価格変動準備金	14,169	16,741
異常危険準備金	292,715	287,262
一般貸倒引当金	831	289
その他有価証券の評価差額 (税効果控除前)	536,646	648,842
土地の含み損益	<u>△1,604</u>	<u>1,955</u>
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	15,000	15,000
その他	75,620	75,254
(B) リスクの合計額 $\sqrt{\{R_1^2 + (R_2 + R_3)^2\}} + R_4 + R_5$	235,697	253,695
一般保険リスク (R <sub>1</sub> )	40,187	39,950
予定利率リスク (R <sub>2</sub> )	2,179	2,106
資産運用リスク (R <sub>3</sub> )	121,111	133,248
経営管理リスク (R <sub>4</sub> )	5,284	5,644
巨大災害リスク (R <sub>5</sub> )	100,737	106,923
(C) ソルベンシー・マージン比率 (%) [(A) / {(B) × 1/2}] × 100	<u>1,015.0</u>	<u>1,024.2</u>

(注) 上記の金額及び数値は、保険業法施行規則第86条及び第87条並びに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。

なお、当中間会計期間から保険業法施行規則等の改正によりソルベンシー・マージン比率の算出方法が変更されておりますが、当社においてはこの変更による影響はありません。

(訂正後)

	前中間会計期間末 (平成17年9月30日現在) (百万円)	当中間会計期間末 (平成18年9月30日現在) (百万円)
(A) ソルベンシー・マージン総額	1,196,950	1,300,320
資本の部合計 (社外流出予定額、繰延資産及びその他有価証券評価差額金を除く)	292,772	—
純資産の部合計 (社外流出予定額、繰延資産及び評価・換算差額等を除く)	—	283,884
価格変動準備金	14,169	16,741
異常危険準備金	292,715	287,262
一般貸倒引当金	831	289
その他有価証券の評価差額 (税効果控除前)	536,646	648,842
土地の含み損益	<u>△804</u>	<u>3,045</u>
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	15,000	15,000
その他	75,620	75,254
(B) リスクの合計額 $\sqrt{\{R_1^2 + (R_2 + R_3)^2\} + R_4 + R_5}$	235,697	253,695
一般保険リスク (R <sub>1</sub> )	40,187	39,950
予定利率リスク (R <sub>2</sub> )	2,179	2,106
資産運用リスク (R <sub>3</sub> )	121,111	133,248
経営管理リスク (R <sub>4</sub> )	5,284	5,644
巨大災害リスク (R <sub>5</sub> )	100,737	106,923
(C) ソルベンシー・マージン比率 (%) [(A) / {(B) × 1/2}] × 100	<u>1,015.7</u>	<u>1,025.1</u>

(注) 上記の金額及び数値は、保険業法施行規則第86条及び第87条並びに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。

なお、当中間会計期間から保険業法施行規則等の改正によりソルベンシー・マージン比率の算出方法が変更されておりますが、当社においてはこの変更による影響はありません。